

# 事務事業評価シート

H26(標準事業)

① 基本事項	事業コード	事業名	部名	建設部(上下水道局)
	04065-1	下水路整備費(下水路費)	室名	下水道室
	基本施策の大綱	01:快適な都市空間の創造	財	会計 一般会計
	基本施策	07:上下水道の整備	務	款 衛生費
	施策の方向	02:生活排水対策の推進	科	項 下水路費
戦略プロジェクト		目	目 下水路費	

② 目的・概要	対象	都市計画区域外の市民
	目的	都市計画区域外の水路で、老朽化の進行した箇所や排水不良を起こしている箇所の整備改修を実施し、住環境の改善を図る。

				24年度	25年度	26年度	
③ 指標	活動	① 補足	名称	進捗率	計画値		
			実績値	100	100	100	
		単位	%	%	%		
	成果	① 補足	名称		計画値		
			実績値				
		単位					

年度計画				年度実績				
④ 事業の計画・実績					下水路整備(関町鷺山地区) 水路改修 1箇所 (両尾地区) 水路調査・改修 1箇所			
	事業費		計画額	予算額	決算額	総人件費 ①	740	平均給与額×③
		事業費		851	286	一般職員人件費 ②	740	
		国庫支出金				所要人員 ③	0.10	
		県支出金				臨時職員人件費 ④		
		地方債				受益者負担額 ⑤		
		その他				受益者負担率	0.0%	⑤ / ⑥
		一般財源		851	286			
	再掲	翌年度への繰越額		0				
		前年度からの繰越額		0				
	総人件費		①	740				
	総コスト		⑥	1,026				

⑤ 事業の評価	【事業の成果】	本年度は2地区で、経年劣化した水路の改修を実施し、排水機能の改善を図った。	総合判定
			<b>B</b>

⑤ 事業の評価	【反省点・課題】	下水路の老朽化が進行し、水路整備の必要性が高まっている中、財源の確保が課題となっている。
	【改善の方向性】	財源確保のため、整備計画を策定し、計画的に修繕を図っていく。 また、地域住民の理解・協力により、維持管理を適切に行っていく。

事業目的の妥当性: 適切	有効性: 適切	最終評価確認者: 下水道室長 松永 政司
--------------	---------	----------------------